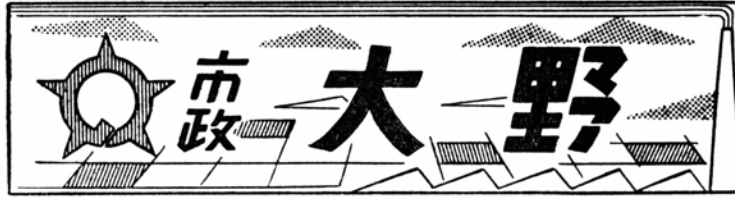


発行
福井県大野市役所
(総務課広報係)
電話(代)6-3600
夜間 6-3601
印刷 松浦印刷所



7月の人口の動き
出生 男 19女 33計 52
死亡 " 9" 11" 20
転入 " 116" 120" 236
転出 " 145" 191" 336
世帯数 9,380
人口 45,053
男 23,641 女 23,412

市勢発展に功勞 市制記念日に表彰

大野市制施行記念式は7月1日午前10時から市役所大会議室でおこなわれ、過去9年間市勢発展に尽力されたつぎの21名

と11団体に市長から表彰状が贈られました。

△自治功勞者
常見憲馬、松陰旭、山村清太郎、小林亮

之介

△学事功勞者

上庄森林組合、木下さだを、田辺初菊、藤本は津を、清水幸子

△社会事業功勞者

小林利右衛門、末吉会(中神明)、上荒井保健班、齋藤正、山田八千代、齋藤久代、尾崎ハル、稲津忠右衛門、高津与衛



△産業功勞者

権守七太郎、黒川力蔵、森永新之助、林正治郎

△社会教育功勞者

阪谷小学校子供郵便局

△節婦

林みよし

△納税優良組合

篠座中、二番下二区、大矢戸、中丁阿難祖領家、西山、不動堂

△納税功勞者

笹島真一

社会奉仕の日を復活 まちの美化運動を推進

市では、まちを美しくするために、7月30日を社会奉仕日と定めて、私たちの市は私たちの手で美しくしようとまちの美化運動を進めてきましたが皆さんの積極的な協力で大成果を得ました。

この美化運動は7月20日から30日までまちを美しくする推進旬間として、家のまわりや道路、排水路など身近なところを重点に進めていましたが、同旬間の最終日がこれまでの社会奉仕日にあたるのでこれを復活して、まごみ美化運動が行なわれたものです。今後、毎年この運動が行われますがこうした旬間だけでなく、年間を通じて一人一人がまちを美しくするよう心掛けたいものです。

特別給付金の支給開始

戦没者等の妻に対して

こんど遺族援護法の一部が改正され戦没者等の妻に対する特別給付金20万円がここの10月から10カ年の分割払いで支給されることになりました。

この特別給付金請求の受け付けは8月1日から始められます。該当者はつぎの書類を持参の上、市福祉事務所で請求手続きをしてください。

イ、請求者が戦没者等の妻であることが判明できる戸籍謄本か抄本、昭和38年4月1日における住民票の謄本
ロ、請求者(妻)が昭和38年4月1日後に死亡された場合は、そのものの相続人であることが認められる戸籍謄本か抄本

ハ、その他公務扶助料、遺族年金などの証書の記号番号が証書や郵便局の預り証または預金通帳

注 印鑑について

今後給付金を受領するときにいつも必要ですから、紛失しないようご注意ください。

1千544名の英霊まつる

おごそかに大野市合同慰霊祭



祖国のため尊い命を失われた市内1千544名の英霊をなぐさめる 大野市初の合同慰霊祭は7月2日午後1時から有終南小学校で遺家族ら関係者約800名が参列して厳粛に行なわれました。

この日、祭主森広市長は「私たちは祖国愛の権化となられた諸英霊のご遺

志を継ぎ、郷土繁栄と世界平和のためにいかなる苦難も乗り越えて行くことを堅くお誓いし、1千544名のごめい福とご遺族に加護あらんことを念じます」と追悼のこたばを述べ、参列者の涙をそそりました。

続く遺族会長、傷い軍人会長らの弔辞のあと、法蓮寺住職が導師となり、市内各地区、仏教会など18人の僧職の読経で、いまはなき夫や父の霊をなぐさめられました。

この合同慰霊祭は、ことしから復活する国の慰霊祭の趣旨にそつたもので今後毎年続けられます。

県体 8月24日開幕

市内8会場で6種目

第15回県民体育大会は、大野・勝山両市を中心に8月24日から3日間、県内各都市の若人約400人が参加して熱戦が展開されます。

当市では、開会式とソフトボール、剣道、水泳、卓球、相撲、レスリングなど6種目の競技が行われます。種目別の会場はつぎのとおりです。

△開会式 24日午前10時 有終中学校

ソフトボール競技
会場、有終中学校、上庄中学校、尚徳中学校、有終南小学校
24日午前10時 一般男子
25日午前9時 一般男子

剣道競技
会場、有終南小学校
24日午前10時 中学校対抗
25日午前10時 一般都市対抗
26日 " 高校 "

水泳競技
会場、有終中学校プール
24日午後1時 中学校男女予選
25日午前9時 一般男女、中学校決勝

26日 " 高校男女
相撲競技
会場、有終中学校
24日午後1時 高校団体戦、個人戦
25日午前9時 中学校 "

卓球競技
会場、有終西小学校
24日午前9時 中学校男女団体戦
25日 " 一般男女 "

農薬付着は上々 穂首イモチの空中防除



26日 " 高校男女 "
レスリング競技
会場、有終中学校
24日午後1時 高校団体戦、個人戦
25日午前9時 中学校 "
25日午後1時 一般 "

賑わった大野まつり

恒例の大野まつりはさる27、28の両日行われ、27日は炎天のもとにカーパレード、福田通産大臣歓迎踊り大会、翌28日は市祭最後を飾る仮装パレード花火大会で賑わった。
(写真は仮装パレードと納涼踊り大会)



舗装工事が完成 二番・四番線の一部

市は都市計画事業として二番、四番両線のアスファルト舗装工事を急いでいましたが、このほど完成しました。同舗装工事は、二番線が工費237万円、四番線が工費66万円、二番線が7.8m、四番線が7.7mにわたるものです。市では、毎年都市計画事業として、

老人福祉法誕生!

宇宙船、人工衛星の飛び交う科学万歳の時代でも、人間が1年と年を重ね、やがて老人となる運命は、さけられそうにもありません。しかも科学の発達により人生わずか50年などといっていたのが、いまは70年近くに寿命が伸び、大正9年に60歳以上の老人が約450万人だったのが、昭和36年には850万人、昭和49年には総人口の10%を超える1千万人の老人人口になるのではないかと、厚生省人口問題研

究所では推計しています。このようなときに、かねて国会で審議されておりました老人福祉法がこのほど成立し、8月1日から施行されるようになったことは、ほんとうによろこばしいことです。従来、児童福祉法、母子福祉法、身体障害者福祉法、精神薄弱者福祉法などがありましたが、この老人福祉法が誕生して、福祉国家日本として、ますます充実した形態をそなえてきたものといえましょう。これまでも生活保護法により、老人に対する保護ということ

も行なわれてきましたが、これはあくまでも貧困な老人のみを対象とした法律でありましたが、こんどの老人福祉法は貧富の差を問わず、日本中の65歳以上の老人全部の方々の幸福のために制定された法律であるところにある大きな前進があると思われまふ。なおこの老人福祉に関する業務は、市の福祉事務所では取り扱おうことになっておりますので、なんでも遠慮なくご相談してください。

2千人分を給食できる 給食センターが完成

市街地の舗装工事を進めています。これまで総工費1千299万円を投じ、延長2千919mと厚部広場の舗装が完成しています。

なお、アスファルト舗装は暑い時に水をかけると非常に耐久力が弱まりますので、炎天の日でも水をまかないようお願いいたします。

1日4Kmを補修 活躍するグレーダー

市は市道の路面補修を重点的に行うために、路面補修用のグレーダーを購入し1日平均3~4kmの路面直しを進めています。



(写真は作業中のグレーダー)

大野織物工業協同組合では、春日一区間治地係の県道沿いに、総工費2千800万円、2,000人分の給食能力をもつ給食施設の建設を急いでいたが、このほど県下ではじめてといわれるオートライマ(自動配米配水機)など近代的機械施設の完備した給食センターが完成、8月1日から操業を開始することになりました。

同給食センターは、鉄筋鉄骨平屋建て延べ570㎡のモダンな建物、オートライマ、三連式洗浄機、ガス魚焼き機盛り付けベルトコンベヤーなど50点の衛生的近代施設が完備しています。1回2,000人分の給食作業がすべて自動的に調理でき、1食ずつ盛り付けられた給食は3台の自動車で各組員へ配

グレーダー(65馬力)で4月2日に420万円で購入したもので、作業は1日人力70人分の能率があがり、連日主要路線の補修に大活躍をしています。

達されることになっています。給食費は1日115~120円程度で、8月から常時朝食500人、昼食1,900人、夕食500人分の給食がはじまり、作業能率が軌道にのれば組合員以外の給食にも応ずるそうです。

(写真は外観と調理室)



実行率は3割弱 新生活運動アンケート

市教委社会教育課では、これからの新生活運動推進のための基礎として約2千名に対して意識調査を行いました。その結果は大体次のようです。この結果にもとづき、市の新生活推進協議会でその問題点を語り上げ、各地区の推進委員会が具体的な運動方針が協議されています。

調査結果

△部落や町内ですすめられた新生活運動をあなたの家では
①よく実践した 28.5% ②あまりしなかつた 39.8% ③まったくしなかつた 14.6%
△公休日や農休日をきめて行なう場合一番守らないのは
①婦人部 59.1% ②成年男子 50.8% ③しゅうと 15.1%
△家で行なわれているものは何か
①カ、ハエの駆除 46.4% ②家庭

内の話し合い 29.3% ③公休日、農休日の実施 25.5% ④生活習慣の改善 23.1%
△行ないたいものは何か
①冠婚葬祭の合理化 26% ②公休日、農休日の実施 22.4% ③生活時間の合理化 17.8%
△新生活の話し合いはおもにどこでできたか
①婦人会の会合 32.1% ②部落集會 28.2%
△家で行なう場合にだれが中心になると進めやすいか

①区長 36.7% ②婦人会 34.1% ③実践者 19.1%
△あなたの地域の課題は
①くらしの合理化 41.1% ②明るい人間関係 32.8% ③環境の改善 31.7% ④公共施設の設置 2.7%
なおこの中で、やりたいと希望するものが特に多いが、実施していると考えているものが目立って少ないのは、このことはみんなが何となく簡素にしたいとねがいながらも実際は困難なことをはっきりと示しているといえましよう

山村中堅青年の 技術交流生募集



県では山村の青年を林業先進地の農家などへ派遣して、進んだ林業、林産の技術や経営を身をもって習得していただき、自家の経営改善や地域全体の林産の近代化を推進していただく青年を養成するために、県外技術交流生を募集しています。

派遣先 育田県 岡山県
シイタケ栽培 群馬県
申し込み 市の林業課へ

鳩ヶ湯―白山 間に道しるべ

市では登山者の安全と鳩ヶ湯の誘致をねらって、七月十七日鳩ヶ湯から三峯、別山、白山にいたる道しるべをたてました。これは、鳩ヶ湯方面からの登山道が一般に知られていないので、白山―別山―鳩ヶ湯、それに各地名を入れた道しるべと「飲用水あり」と書いた立て札二十五枚を別山までの間に立てたものです。

同コースは他に比べて道のりは遠いが、非常に見晴らしがよいので、白山からの下山者を大野市へ誘致するのと一昨年の地震いらい道が荒れているので、登山者の安全を守るために立てたものです。

子も母も健やかに
阪谷、小山区で愛育会
阪谷、小山区では小学校入学前の乳幼児をもつ母親の手で、身心ともに健康な子を育てようと、このほど愛育会を結成しました。

この会は会員の自主的な計画によつて、乳幼児の健康管理についての話し合いや、養育と幼児の関心についての講習会、受胎調整、乳幼児検診、幼児のしつけなどについて話し合いを行い、会員の保健衛生知識を高め、母子ともに健全な育成を推進しようというものです。

市ではこうした自主的な活動が各地区ですすめられるよう望んでいます。

老人の温泉保養

県では、こしも六十五歳以上の方々の温泉保養をつぎの方法で始めています。希望される方は市の福祉事務所へお問い合わせください。

△保養先 芦原温泉「ふじ屋旅館」か「たせ旅館」
△料金 一泊二食 五〇〇円
ただし入湯税とサービス料は別
△人員 一日最高十五人まで六五〇人に達するまで受け付けます。
△申し込み方法 希望者は事前に旅館へ予約申し込みをして、その承諾を得てから県の厚生世話課へ申し込みます。県の利用券をもらうことになっていますが、市の福祉事務所ではこれらの手続きをいたします。



国体 (国民体育大会) とは

国体は広く国民の間にスポーツを振興して、その普及発達と、アマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、あわせて国民の健康を增进して、生活を明るくすることを目的とし、天皇、皇后両陛下をお迎えして、全国各地から選ばれた約2万人の選手役員が集まって行なうスポーツの大祭典です。

◁国体のはじまり▷

国体は昭和21年に終戦後国民の意気が消沈しているのをみたスポーツマン

の呼びかけによって、京都府を中心に第1回の大会が行なわれました。それ以後毎年行なわれ、ことし(昭和98年)は17回目となります。なお全国的な体育祭典は戦前も、明治神宮国民体育大会の名で行なわれていましたが、昭和16年秋の大会をもつて一時中断し、戦後「国民体育大会」の名で復活したものです。

◁なぜ国体を福井県に招致しようとするのか▷

- ①スポーツを振興し、県民のおう盛な体力、志気の高揚をはかるため
- ②郷土を愛し、たくましく積極的な県民精神をつくりだすため
- ③道義心をたかめ、公共施設を整え、環境を美しくして、生活文化と産業を発展させるため

④福井県を全国の人に知ってもらい、友情を基盤とした交流を一層深くするため

◁国体の開催地はどうしてきめるか▷

国体が県勢の発展のためたいへん効果があるので、どの県でも国体をやりたいがっています。第23回を希望しているのは福井県をはじめ三重県、京都府などで、熱心な招致運動を進めています。

どの県で開くかをきめるのは、国体委員会ですが、昭和99年に本部から県民の力の入れかたや、施設などを見に来て、本県でやれるかどうかを調べ、他の県とくらべて決定します。ですから本県としては、第23回招致をめざし県民一丸となつて努力する必要があります。

全国大会に初の出場

一般女子 ソフトボールチーム

大野市代表の一般女子ソフトボールチームは去る5月の県大会、7月の北信越大会でそれぞれ優勝し、8月25日から9日間、愛知県で行なわれる全日本一般女子ソフトボール選手権大会に初の出場権を獲得しました。

このチームは市内の各機業場から選ばれた「オール織物」チームで、県大会の決勝戦で「オール勝山」に5対0で快勝、長野県で行なわれた北信越大会の決勝戦では強敵長野県代表日本コンデンサーに10対0の大差で優勝し、初の全国大会への出場権を得たことはほんとうによろこばしいことです。

あほなこっちゃ!

「水 死 者 続 出」

日曜日も休めません

エンマ大王

アホナコッチャ!

ツ反、BCG接種日程

8月5日	1.00~2.00	松丸分校
"	2.30~3.00	森目小学校
6日	1.00~2.00	蕨生小学校
7日	"	松丸分校
"	2.30~3.00	森目小学校
"	1.00~2.00	乾側小学校
8日	"	蕨生小学校
9日	"	乾側小学校
12日	1.00~1.30	木本分校
"	2.00~3.00	五条方分校
14日	1.00~2.00	木本分校
"	2.30~3.00	五条方分校
20日	1.30~2.30	若生子小学校
"	1.00~2.00	上庄小学校
21日	1.00~2.00	小山小学校
22日	1.00~1.30	若生子小学校
"	2.00~3.00	上庄小学校
29日	1.00~2.00	小山小学校
27日	"	西校
28日	"	下庄小学校
29日	"	西校
30日	"	下庄小学校

レントゲン間接撮影日程

8月3日	9.30~11.30	富田たばこ取扱所前
5日	9.30~11.30	鍛掛
"	1.00~4.00	庄林分校
8日	9.30~11.00	勝原小学校
"	1.00~3.30	木本分校
9日	9.30~11.30	堂島
"	1.00~3.30	柿ヶ島
22日	9.30~11.30	阪谷小学校
"	12.30~2.00	六呂師小学校
"	2.30~4.00	松丸分校
23日	9.30~12.00	四番淨勝寺横
"	1.00~4.00	山王児童公園
24日	9.30~12.00	小山小学校前
26日	9.00~11.00	篠座神社前
"	11.00~1.00	寺島機業場横
"	1.30~4.00	大野織布前
27日	9.30~12.00	元市役所前
"	1.00~4.00	大野貨物前
29日	9.00~4.00	大野保健所

都合によりどこの会場で受診されても結構です。

の虫干しはひとり着物のみの問題ではない。

本県においては開催意義は極めて深いと言わねばなるまい。▼わが大野市において八月二十四、五、六の三日間にわたつて奥越を中心とする県民体育大会が開かれる。ソフトボール、相撲、剣道、卓球、レスリング、水泳と六種目にはばる競技種目は、国体の開催予定種目、一般ソフトボール、相撲の試金石であると思いたい。▼先に開かれた県中体連主催の県中学校相撲大会は、各方面の協力のもとに無事終了した。来る八月十七、十八の両日、県教職員の体育大会が各市の各地において開催される。▼この機会に市民の全層にわたつての協力と、さらにこれらの大会を通じて伸びゆく大野市の原動力となるべき、体位ならびに精神の向上を期したいものである。▼土用の

来年秋には待望の東京オリンピックが開催される。これを契機に日本民族の体位ならびに精神の向上が期せられるならば幸いこれに過ぎるものはあるまい。福井県民もこれになぞらえて国体招致を昭和四十二年を目ざして準備中である。とかく後進県といわれている本県においては開催意義は極めて深いと言わねばなるまい。▼わが大野市において八月二十四、五、六の三日間にわたつて奥越を中心とする県民体育大会が開かれる。ソフトボール、相撲、剣道、卓球、レスリング、水泳と六種目にはばる競技種目は、国体の開催予定種目、一般ソフトボール、相撲の試金石であると思いたい。▼先に開かれた県中体連主催の県中学校相撲大会は、各方面の協力のもとに無事終了した。来る八月十七、十八の両日、県教職員の体育大会が各市の各地において開催される。▼この機会に市民の全層にわたつての協力と、さらにこれらの大会を通じて伸びゆく大野市の原動力となるべき、体位ならびに精神の向上を期したいものである。▼土用の



▼案じられた長梅雨から一転して、強烈な土用日ざしがさんさんと大野盆地に照り輝いている。▼消夏法にもこの頃ルーフクーラーやデラックスな冷房装置が流行してきた。「心頭滅却すれば火もまた涼し」の禅門の哲学も確かな真理である。が、最も健康的でしかも大衆的なものとしてスポーツに越すものはないだろう。▼